



2023年1月11日

各 位

会社名 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤田 元宏
 (コード番号 3222 東証スタンダード市場)
 問合せ先 管理本部長 菅波 俊一
 (TEL 03-3526-4769)
 当社の親会社 イオン株式会社
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
 (コード番号 8267 東証プライム市場)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、第3四半期累計時点の業績動向から、2022年4月7日に公表いたしました2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)の通期連結業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2023年2月期通期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日～2023年2月28日)

(単位 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	721,000	15,000	15,160	6,000	46円76銭
今回修正予想(B)	714,000	8,000	8,300	1,500	11円69銭
増減額(B-A)	△7,000	△7,000	△6,860	△4,500	
増減率(%)	△1.0	△46.7	△45.3	△75.0	
(参考)前期連結実績 (2022年2月期)	716,407	12,155	12,474	5,374	41円89銭

(2) 修正の理由

2023年2月期通期連結業績予想の修正理由は以下の通りです。

今期は世界的な政情不安に急激な円安が加わり様々な商品の値上げやエネルギーコストの上昇等により、消費マインドが冷え込むなか、当社はお客さまの生活防衛に対応すべく、商品の販売価格の抑制やPB商品の拡大等に注力すると同時に、エネルギーコスト以外の経費を抜本的に見直す取り組みをしてまいりました。その結果、第4四半期連結累計期間における営業収益は予想を若干下回る99%となる見通しです。また電気料を除く人件費等のコストは14億円の軽減が図れる見通しとなりますが、電気料が25億円の超過と想定を大幅に上回り、更に売上総利益高が想定に対し35億円下回る見通しでありますことから、第4四半期累計期間の連結業績予想数値を修正するものであります。

なお、第3四半期の連結業績につきましては、本日(2023年1月11日)発表の「2023年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照下さい。

※上記の予想は、現時点における入手可能な情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上